

クラウド型被災者支援システム操作研修

講 師 名 地方公共団体情報システム機構 ICTイノベーションセンター 研究開発部

研 修 概 要 クラウド型被災者支援システムの操作手順をまとめたセミナーです。業務の空き時間等の短時間でも履修できますので、業務の合間など平時における操作訓練等に是非御活用ください。なお、本セミナーはクラウド型被災者支援システムを導入している団体を対象としており、制度の解説ではなく操作方法に重点を置いた内容となっております。あらかじめ御承知おきください。
※本セミナーは令和7年度に個別で公開したセミナーを取りまとめたものです。

対 象 者 被災者支援業務や防災業務を担当する一般職員の方、リーダーの方
特定業務担当者

研 修 形 態 動画研修

コ ー ド V213

受 講 料 無料

申 込 開 始 日 令和8年4月20日（月）10:00～

公 開 開 始 日 令和8年4月27日（月）10:00～

研 修 内 容（予定）

標準学習時間：約1時間半（動画視聴スピードにより個人差があります。）

- ・罹災証明書 申請から交付までの操作手順
- ・避難所入退管理アプリの操作手順
- ・避難行動要支援者名簿に関する業務の操作手順
- ・個別避難計画に関する業務の操作手順

自治体DX入門セミナー ～DXを「できない」から「できる」に変える考え方～

講 師 名 磐梯町「旅する」副町長兼最高デジタル・最高AI責任者(CDO・CAIO) 菅原 直敏 氏

研 修 概 要 本セミナーは技術ではなく考え方に重点を置き、総務省「自治体DX全体手順書」における組織の機運醸成から体制整備までに対応した内容を初級者向けに解説します。自治体DXに多様な推進方法がある中、全国のあらゆる規模の自治体で指導をしてきた講師の実践例を交えたセミナーです。単なるIT化ではないDXの本質と働き方の再デザインについての考え方を修得します。講師の希望により寄付講座になります。

対 象 者 一般職員、特定業務（窓口業務）担当者、政策立案者
（入門編ですので、苦手意識を持っている方にこそお勧めです）
（「働き方の再デザイン」については、公務員の働き方を変革(DX)したい方にお勧めです）

研 修 形 態 動画研修

コ ー ド V214

受 講 料 無料

申 込 開 始 日 令和8年5月18日（月）10:00～

公 開 開 始 日 令和8年5月25日（月）10:00～

研 修 内 容（予定）

標準学習時間：約3時間（動画視聴スピードにより個人差があります。）

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 自治体DXとは何か？ | 7. 外部人材とは何か？～外部人材が確保できない～ |
| 2. 自治体DXが必要とされる理由 | 8. 外部人材が必要とされる理由 |
| 3. 自治体DXの実践例 | 9. 外部人材活用の実践例 |
| 4. 要件定義とは何か？～何をしたら良いかがわからない～ | 10. 働き方の再デザインとは何か？～なぜ休めない～ |
| 5. 要件定義が必要とされる理由 | 11. 働き方の再デザインが必要とされる理由 |
| 6. 要件定義の実践例 | 12. 働き方の再デザインと実践例及び総括 |